令和５年度版 多忙化改善計画

甲府市立里垣小学校

会議等の効率化

・職員会議の資料を前もって配付し，各自で読んでおくことで説明の時間を少なくする。
・いつでも管理職に相談できる環境を整え，迅速な対応を図ることで，検討事項を少なくし、諸会議を効率的に行えるようにする。また，課題を全体でも共有できるようにする。
・職員打ち合わせの回数を週１回とし，ホワイトボードや新校務システムを活用した連絡体制にする。

学校行事の負担軽減

・児童の学習への効果に影響を及ぼさないよう考慮しながら，学校行事の回数を減らせるか検討する。

校内組織の見直し

・保護者の皆様と相談しながら，ＰＴＡ活動の見直しを図るとともに，企画・運営方法を改善していく。

業務の効率化

・業前活動の内容を見直し，時期により軽重をつけて実施する。
・行事等の説明文書の作成時間の軽減を図る。
・毎週水曜日を定時退校日として設定する。

地域人材の活用

・地域ボランティアの方々の支援が，子どもたちにも，職員にもボランティアの方々にとっても，よりよい活動となるような取組を行っていく。
・教育ボランティアや外部講師などの地域人材を活用するとともに，より効果的・効率的な活用方法について検討していく。

日課時程の見直し

・勤務時間内で，職員全体や学年の打ち合わせができる時間を確保する。
・学校集会の回数を減らし，授業時間の確保を行う。
・水曜日を職員の諸会議の日として設定し，Ａ日課（清掃、昼休みがない）とする。
・留守番電話を設置し，電話対応の時間を限定する。（市内公立小中学校一斉の取組）

新校務システムの活用

・各資料の共有化や職員打合せの短縮化を図るため，資料のデータベース化やホワイトボード，新校務システムの電子メール，掲示板，回覧板等を活用することで，最低限の会議時間で共通理解を図る。

※学校の多忙化がより進み，職員の退勤時間も年々遅くなっている現状があります。教員の多忙化をできるだけ解消し，教員が少しでもリフレッシュして，精神的にも身体的にも良好な状態で，笑顔で子どもたちの前に立つことが大切です。また，授業に向けての教材研究を深め，一人一人の児童と向き合い，きめ細かな生徒指導を充実させることにより，子どもたちの成長にも，必ずいい影響を与えるはずであると考えております。教員の多忙化改善に向けての保護者や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。